

# 視聴覚教育

NO. 233

発行日

9. 6. 2

発行

岡崎市AVL

編集

現職員委員会

視聴覚部

### 視聴覚用語

『VTR』  
ビデオ・テープ・レコー  
ダー (VIDEO TAPE  
RECORDER) の略。正  
確には、映像を録画する  
機器のことを言う。した  
がって、「VTRを御覧  
ください。」という言い  
方は、録画する機器を見  
ることになり、明らかに  
誤りである。

## 平成九年度

### 自作ビデオ作品決定!

平成九年度の自作ビデオ教材制作が始まりました。今年度は、現職教育委員会視聴覚部、社会科部、理科部に加え、英語部も参加し、次の七つのテーマに取り組みます。

#### 『三河の林業』

対象 小五社会

岡崎平野と三河山地の境目に位置する岡崎市。その材木市場や、隣接する額田町の森林組合を取材し、森林資源の育成や保護に従事している人々の工夫や努力をとらえていきたい。

#### 『戦争と市民生活』

対象 小六社会

戦争の体験を後世に伝えようとする人がいる。当時の様子を紹介しながら、市民生活の苦しさ、戦争の悲惨さを伝える作品にしたい。

#### 『上下水道』

対象 小四社会

生活にとって欠かすことのできない水。浄水場から各家庭に水が届くしくみの紹介を通して、安定供給をめざして働く人々の努力に迫りたい。

#### 『ごみを見直す』

対象 小四社会

岡崎市は、リサイクルのための施設をもっている。リサイクルプラザでは、捨てられたごみの中から利用できるものを選び出し、ごみを再生している。資源の有効利用に視点を当てた作品にしていきたい。

#### 『岡崎の地層』

対象 小六理科

岡崎に見られる地層を紹介し、この地がかつて海の底にあったことに気づかせる。化石の産出や地層を作っている粒に丸みのあることなどから、過去の岡崎の様子を推測する。

#### 『ヒメハルゼミ』

対象 社会教育

「生きた化石」と言われるヒメハルゼミが、岡崎市の山中八幡宮の森に生息している。ヒメハルゼミの生態を探りながら、山中地区に残る自然や環境保全に迫っていきたい。

#### 『Joyful English ~ At the store ~』

対象 中二英語

生徒たちが海外旅行をする際に、最も役に立つと考えられる買い物場面を取り上げ、英会話での表現力を高める番組としたい。

### || 視聴覚教育あれこれ ||

(財)松下視聴覚教育財団

## 平成九年度

### 視聴覚教育研究助成校に

#### 生平小学校が決定!

財団法人松下視聴覚教育財団による「第二十三回(平成九年度)視聴覚教育研究助成」研究校が、岡崎市立生平小学校に決まりました。

今年度一年間、次に紹介する研究課題について研究助成を受けます。

#### ○研究課題

『自ら学ぶ意欲を持つ心豊かな子どもの育成—視聴覚メディアの効果的な活用を通して、生き生きと自己表現できる子をめざして—』

#### ○研究の内容

生平小学校は、小規模校ながら、今まで『表現力の育成』と『愛鳥活動』に積極的に取り組んできた。その結果、愛知県の野性生物保護実績発表大会では、最高賞である知事賞を三年連続受賞するなど、着実な成果をあげている。さらに、本研究で、これまでの『愛鳥活動』での成果を生かしながら、視聴覚メディアを効果的に利用して『自己表現』できる子の育成をめざしている。



## リテラシーの育成を図る

### パソコンの指導

小豆坂小学校 脇田 琢己

昨年度の岡崎市の小学校パソコン教室整備事業により、本校にも教師用一台、児童用十台のパソコンが設置された。これまで市内の学校に導入されてきたパソコンと違う点は、タウンズOSに加え、WINDOWS95が利用できることである。また、このパソコンの導入に伴い、学習用のソフトが多く配付された。

このようなパソコンやソフトを活用していくためには、パソコンリテラシーの育成が不可欠になってくる。そこで、まず、パソコンに興味を持たせ、慣れさせることが大切だと考えて、実践に取り組むことにした。その方法として、パソコン本体に付属及びすでにインストールされているソフトを使って、子供たちにパソコンを操作させていこうと考えた。

第一段階として、マウスの扱いに慣れさせるために、サンリオの「タイニーパーク」というゲームソフトを使用した。このソフトは、高学年から低学年まで幅広く扱えるとともに、楽しくマウスの操作ができるという利点がある。この授業では、WINDOWS95の起動の仕方、終了の仕方も指導した。

第二段階として、図工の時間で「ペイント」という絵を描くソフトを使い、自分でいろいろな機能を見つけられるようにパソコンを操作さ

せた。マウスの操作にも慣れ、思い思いの絵を描く子供の姿は、楽しみながらも真剣そのものだった。第三段階として、キーボードの操作に慣れさせようと考え、「広辞苑」を使って、国語の授業で語句の意味調べを行った。文字だけでなく、写真や音声が出ることにより、子供たちの活動は大変意欲的であった。

今後、リテラシーの育成を図りながら、授業でのパソコンの活用に取り組んでいきたい。レッツトライ

### インターネットで教材開発

数多くの情報を手に入れることができるインターネットも、学校の中で活用するには回線の問題があり、またハード環境によっては困難でしょう。

しかし、インターネットから得られる多種多様な情報は、新鮮な教材をつくっていくうえで有効な手だてとなります。本校では、国際理解教育の研究指定を受けて、学校でもインターネットに接続しています。生々しい資料を豊富に取り出して蓄積し、授業の中で紹介しています。また、生徒が書いた英文を電子メールで外国の中学校へ送り、届いた返事の電子メールを生徒が訳したりし、英語の学習にも取り入れています。

インターネットは、私たちの実践の幅を、間違いなく大きく広げてくれているのです。

(城北中 森 竜師)

## ライブラリーだよ

### ☆16ミリ映写機検定のお知らせ

平成九年度の16ミリ映写機の検定を行います。日時は、六月二十五日(水)午前九時三〇分から午後三時まで。場所は例年どおり、岡崎市立図書館の裏駐車場です。映写機を所有し、昨年検定を受けられなかった学校や機関は検定を受けてください。

### ☆刊行物案内

#### 『岡崎の視聴覚教育』

平成八年度の岡崎市内の小中学校や幼稚園および社会教育における視聴覚教育の実践と、視聴覚ライブラリーの一年間の活動についてまとめたものです。視聴覚教育賞論文奨励賞を受賞した美川中学校の論文をはじめ、優秀論文についても掲載されています。

#### 『視聴覚教材・機器利用の手引き』第2集

今号から、今までは別製本となっていました「放送番組と学習関連表」をいっしょにまとめました。機器利用については、OHPとVTRを取り上げています。これらの機器は普及率が高く、有効な利用を図ることによって大きな学習成果が期待できます。この手引きを手の届くところにおいて、ぜひご活用ください。

### ☆視聴覚教材作成のお手伝い

ライブラリーでは、ビデオ編集やTP作成などの教材作成のお手伝いをしております。スタッフにお気軽にご相談ください。